

サステナブルツアーにおけるネイチャーゲームの有用性

2025年
東京都シェアリングネイチャー協会
司 涼



■名前（ニックネーム）

司 涼（つつくん）

■所属先

観光に関する研究機関に勤務する傍ら、
東京都のこうとうネイチャーゲームの会に所属し、
江東区を中心に活動

■シェアリングネイチャー歴

2014年7月～現在

■研究テーマ

- ・ 持続可能な観光のあり方（サステナブルツーリズム）
- ・ 観光客や観光事業者における防災のあり方（観光とレジリエンス）

■休みの日の過ごし方

嫁と日本を感じられるようなまちあるき

サステナブルツーリズムとは？

持続可能な観光（以下、サステナブルツーリズム）とは、観光分野においてサステナブルを意識した形態を意味する。観光事業者にとって、ツアーをたくさん造成して売れば経済的利益を得られるが、その反面、地域社会や環境面で深刻な問題を起こすことがある（右下画像）。そのような問題を起こさず、将来にわたって事業活動する上でサステナブルツーリズムの実践は欠かせないと言われている。

サステナブルツーリズムの定義



国連世界観光機関

国連世界観光機関（UN Tourism）は、誰もが参加できる持続可能な責任ある観光の促進を責務とする国連の機関

■サステナブルツーリズムの定義

訪問客、業界、環境及び訪問客を受け入れるコミュニティのニーズに対応しつつ、現在及び将来の経済、社会、環境への影響を十分に考慮する観光

出典：UN Tourism 駐日事務所 HP より作成

なぜサステナブルツーリズムが重要なのか？

背景はオーバーツーリズムによる地域社会への負の影響



Q.上の図において、どこに観光の問題点が隠れているでしょうか？

サステナブルツーリズムの実践で重要な視点

事業者がサステナブルツーリズムを実践する上で重要なことは、旅行者に何を体験してもらえばいいのかという「質」の部分である。事業者は旅行者が旅行を通じて、どんな気づきをえて、どんな気持ちになり、今後その観光地とどんな関係になっていくのかというプロセスを考えることが重要である。特にツアーにおいて、ガイドさんが旅行者に与える影響はとても大きい。

旅行者と観光地における望ましいサステナブルな関係性

共有NG

観光地と旅行者の間にある媒介の重要性



旅行者は上記のような媒介を通じて、訪問先の伝統文化、自然環境、生活の生業等について、正しく認識し理解できるようになる。特にガイドが語る内容とは、ツアー開始から最後までの一連の流れとなり、旅行者の満足度に大きく左右する。

共有NG

共有NG

研究の焦点

旅行者

一方的な理解



観光対象

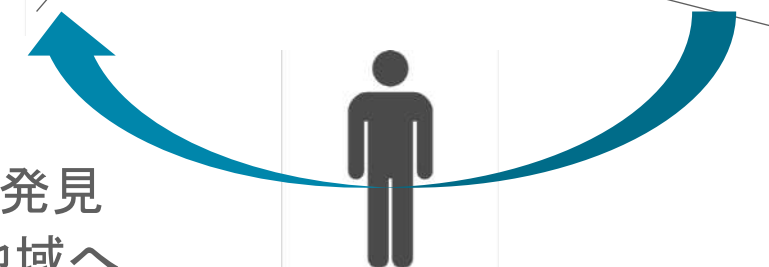
背景

その地域の歴史・
自然・生業など



ガイド（インタープリター）

気づき/発見
という地域へ
の親しみ
を感じられる
かどうか



共有NG

モニターツアーの状況

通常のガイディングでは、ガイドさんが一方的に解説をしてしまう。しかし、参加者にビンゴカードを通して自身で意識的に項目を探すというお題を提示することで、ツアーを主体的に参加できたのではないかと考えられた。振り返りの際には、
共有NG
と感じた方がいたり、アクティビティ後にも自分からビンゴの続きを行う方もいた。

共有NG

振り返り

下記の参加者のアンケートから、フィールドビンゴをツアーの序盤にいれることで参加者自身が主体的に地域のことについて考えるきっかけになったと考えられる。参加者が「地域の物事から何に気づいて、親しみを持つか」というマインド醸成には、ガイドさんによる一方的な解説だけでなく、参加者とガイドさんの相互交流が鍵になる。その上で、ネイチャーゲームという手法は1つの解決策になるだろう。

共有NG